

アグリいな 第37号

アグリいな風景



千里小学校稲刈り体験

9月22日、千里小学校5年生による、ヒメノモチの稲刈り体験が行われました。当日は朝から天気に恵まれ、児童たちの元気なあいさつと共に、稲刈りがスタートしました。

まずは、アグリいなスタッフから当日



上手に刈り取れるかな

の作業の説明を受け、その後、それぞれ鎌を手にし、少しずつ稲を刈り取っていく児童たち。はじめはゆっくりだった作業もだんだん慣れ、にぎやかにすすんでいきました。

次は刈り取った稲を縛る作業。少し難しかったようですが、みんな一生懸命に束ねている姿が印象的でした。



刈り取った稲を縛っていきます

最後は束ねた稲をはぜがけにする作業。児童たちは稲束を抱え、スタッフと一緒にひとつずつはぜに稲をかけていきました。

作業がすべて完了し、みんな達成感でいっぱいの様子。笑顔があちこちでみられ、大収穫の一日になりました。

収穫されたヒメノモチは、10月25日の千里小学校の収穫祭で、みんなで餅をついて食べるそうです。楽しみはまだ終わりませんね、お疲れ様でした！



はぜがけの説明を受ける児童たち

後期野菜作り講習会



天気も良く、作業日和でした

9月28日に後期第2回目の野菜作り講習会を開催しました。8月24日に定植したハクサイ、キャベツ、レタスは、いずれも大きく成長し、結球が始まっています。

参加者は作業の重要性をよく理解され、畑の除草とレタスの追肥・敷きわらに熱心に取り組んでいました。



農業総合センターまつり

9月12日と13日に開催された農業総合センターまつりの地産地消直売店に「アグリいな」も出店しました。

出店の目的は、猪苗代町の農産物の宣伝であり、特にブランド化を目指している「いなわしろ・天のつぶ」を消費者に積極的にPRしました。数人から「ガンバレ!」という応援のお言葉をいただき、好意的に受け止められていることがわかりました。



アグリいなも出店しました



水稻生育調査



生育調査の様子

9月17日から何日かに分けて、水稻の生育調査を実施しました。この時期に実施する調査項目は、稈長（地際から穂の付け根までの茎の長さ）、穂長（穂の長さ）、穂数（穂の本数）です。

この調査によって、例えば、水稻の苗箱全量施肥栽培によって、茎が伸びるのか、穂が大きくなるのか、穂数が増えるのか、といったことがわかります。

水稲疎植栽培坪刈り



坪刈りのようす

9月24日に、農業総合センター会津地域研究所と共同で水稲疎植栽培の坪刈りを実施しました。一つの試験区から50株ずつ2ヶ所刈り取り、合計12ヶ所の坪刈りを行いました。

刈り取った稻株を試験区ごとに乾燥してから脱穀を行い、籾重、玄米重、わら重などを算出します。



試験作物の開花状況

「アグリいな」では、そばの品質向上のための播種法試験を実施しています。そばの成長は早く、9月中旬になるとそばが腰の高さくらいまで成長し、開花期を迎えました。

写真撮影をした9月18日は秋晴れで、そばの花の蜜を求めて、ミツバチやアゲハチョウがそば畑を訪れていました。



満開の蕎麦の花（9月18日）



ブラックアイドビューティー

ゴールドデンクラウン

キャプテンフエゴ

クリスタルスプラッシュ

今年のカラー栽培ハウスでは、去年から栽培している白色のクリスタルスプラッシュと黄色のゴールドデンクラウンに加えて、オレンジ色のレーマニー系品種キャプテンフエゴが試験栽培され、華やかさを増しています。

これらの品種は、従来からのブラックアイドビューティーと比べて採花本数が増えることが期待できます。

お知らせ



見直して下さい、稲わら焼却。

収穫後の稲わらは貴重な有機資源です。

稲わら焼却を続けると地力が弱まり、高品質米の安定生産が難しくなります。稲わらの有効活用【秋のすき込み】に努め、高品質の米を生産しましょう。

また、稲刈り後の稲わら焼却は、火災の発生だけでなく、煙による生活苦情や交通障害、さらには観光地のイメージダウンにもつながります。

米の全量・全袋検査

食品中の放射性セシウム基準値を超過する米の販売・出荷等の未然防止や、検査結果を消費者等に公開することによる風評対策を講ずるため、米の全量全袋検査を実施します。この検査は、平成26年に生産された全ての米（自家保有米・縁故米・加工用米・飼料用米・ふるい下米等を含む）が対象となりますので、必ず検査を受けるようにしてください。

○お問い合わせ先：猪苗代町農業活性化協議会事務局(町農林課)：62-2116

土壌の放射性物質スクリーニング検査

これまでの食品の放射性物質スクリーニング検査に加え、土壌の検査を開始しました。検査は予約制となっていますので、必ず予約のうえご来所ください。

○検査対象 ・自家消費作物を栽培するための土壌に限ります。

※詳しくは、予約の際にご説明します。お気軽にお問い合わせください。

○予約・お問い合わせ先 0242-85-7137

「未来の夢たい肥」好評発売中

○バラ堆肥（5.142円/kg）配達も出来ます。（300kg以上）

○小袋（10kg入り：123円）○ペレット（15kg入り：185円）

○定休日：土・日・年末年始 ※JA あいづ東部営農センターで販売中

○お問い合わせ先：猪苗代町優良堆肥製造施設：0242-85-8810

アグリいな

（猪苗代町地域農業活性化センター）

猪苗代町坂下4527番地

TEL 0242-85-7816

（旧福島県農業試験場冷害試験地）

FAX 0242-85-7836

開所日 平日 8:30~17:00

Mail agriina@oregano.ocn.ne.jp